

令和3年度いわて新農業人チャレンジファーム第14回研修を開催しました。

令和3年10月8日(金)に「いわて新農業人チャレンジファーム」の第14回研修を行いました。

今回の研修は、「金曜日、土曜日コース合同研修会」として「岩手県農業研究センター」、「公益財団法人岩手生物工学研究センター」を視察しました。

岩手県農業研究センターでは、研究センター全体の主な研究テーマについて説明をいただいた後、「スマート農業の現状と将来方向」と題して、生産基盤研究部の研究員よりお話を伺いました。また、屋外で小型ドローン機の操作説明を受けて実際に飛ばすことができ、受講者は先端技術の一端に触れ感激していました。

岩手生物工学研究センターでは、最先端の技術開発の概要について説明を受け、特に岩手オリジナル水稻品種「金色の風」「銀河のしずく」開発の基礎部分を担ってきたお話を伺い感銘を受けました。

次回は、10月15(金)、16日(土)に雫石町南畑農地で、「農業機械の安全操作研修」としてトラクター並びに小型管理機の講義・実習を行う予定です。



農業研究センター:「スマート農業」の講義



小型ドローンの操縦体験



生物工学研究センター:開発された技術の応用状況